











授業科目	生理解剖学III	単位	生理解剖学III で1単位	時間数 20時間	講義時期 1年次前期	担当者 小沼 由美					
						職種 専任教員					
授業のねらい・目標											
人間が日常生活を営み、生きていくためのメカニズムについて理解し、看護を展開する基礎的知識を養う											
授業内容および方法	<血液リンパ系>										
	1. 体液のしくみとそれぞれの役割について理解する。 2. 血液の構成・血球成分の分類とそれぞれの機能を理解する。 3. 免疫機能について理解する。 4. 血液凝固と線溶のしくみについて理解する。 5. 血液型の種類と適合方法、不適合について理解する。										
	<肝臓と胆嚢、体液の調整と尿の生成>										
	1. 肝臓・胆嚢の構造と機能について理解する。 2. 泌尿器系に属する器官と役割について理解する。 3. 腎臓の構造と機能について理解する。 4. 腎臓とホルモン(体液と血圧の調整)について理解する。 5. 酸・塩基平衡を調整するメカニズム、アシドーシスとアルカローシスについて理解する。										
	単元のまとまり	回	主題			方法					
	血液 リン パ 系	1	体液の仕組みと役割			講義					
		2	血液の働きと構成			講義					
		3	赤血球の発生と貧血			講義					
		4	白血球の働きと免疫機能			講義					
		5	血液凝固因子と機序、線溶 血液型			講義					
	肝 ・ 胆 ・ 腎	6	肝臓の構造と機能			講義					
		7	胆嚢の構造と機能			講義					
		8	腎臓の構造、尿生成のメカニズム			講義					
		9	排尿器			講義					
		10	体液の調節			講義					
		11	試験			小沼					
評価方法	事前レポートの内容 筆記試験(小テスト・単元テスト)										
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>事前に授業範囲を伝えるので、内容をまとめて提出してください。内容に応じて試験の点数に加味します。</li> <li>2回毎の講義の小テストを行います。小テストで6割未満の点数の場合は、振り返りレポートを提出してもらいます。</li> <li>単元の最後に単元テストを行います。 小テスト・単元テストを合算し、試験の点数とします。</li> </ul>										
テキスト	坂井建雄, 系統看護学講座 専門基礎分野 解剖生理学 人体の構造と機能①, 医学書院 松村譲兒, イラストで学ぶ解剖学, 医学書院 田中越郎, イラストで学ぶ生理学, 医学書院										
参考図書	御供泰治, おもしろ看護血液学, メディカ出版 御供泰治, たとえで学ぶ免疫学, メディカ出版 林正健二, ナーシンググラフィカ 人体の構造と機能 解剖生理学, メディカ出版										







































































